

# 目次

口 絵

発刊のことば

はじめに

例 言

執筆・編集とその分担

## 自然

### 第一章 概説……………七

一 位置と地形……………七

二 地質……………九

三 気候……………一一

四 動植物……………一二

五 保護と開発……………一四

### 第二章 地形……………一六

第一節 山地の地形……………一六

一 鉢盛山塊……………一六

二 鎖川……………一七

### 第三章 地質……………三三

第一節 従来の研究……………三三

第二節 地質の概説……………三六

三 構造土……………一八

四 二重山稜（舟窪地形）……………一九

五 曾倉沢湖沼性堆積物……………二〇

第二節 平地の地形……………二〇

一 鎖川のつくった地形……………二〇

二 地形の成り立ちと地層……………二三

三 地形と湧水・井戸……………二九

朝日村誌刊行会長 三村孝道  
朝日村長  
朝日村誌編集委員会

第三節 地質各論……………三九

一 輝綠凝灰岩……………三九

二 石灰岩……………四〇

三 チャート……………四一

四 チャート角礫岩……………四三

五 青灰色頁岩……………四四

六 塊状砂岩……………四五

七 砂岩泥岩互層……………四六

八 黑色頁岩……………四七

九 九一沢タフ(白色凝灰岩)……………四九

一〇 曾倉沢タフ(暗紫色凝灰岩)……………五〇

一一 アブライト……………五一

一二 花崗岩……………五二

第四節 地質構造……………五三

一 野俣沢断層帯……………五三

二 中俣沢断層……………五四

第五節 化石・時代・対比……………五四

一 コノドント……………五四

二 放散虫……………五六

三 その他の化石……………五七

第六節 ルートマップ……………六一

一 樫俣沢……………六一

二 中俣沢……………六五

三 野俣沢……………七〇

四 曾倉沢……………七四

五 舟ヶ沢……………七九

六 アキンド沢・タケダ沢……………八一

七 スグリ沢……………八一

八 天狗沢……………八二

九 内山沢上流……………八三

一〇 外山沢……………八五

一一 夏尾沢(間登男沢)……………八六

一二 アナアキ沢……………八七

一三 木引沢……………八八

一四 境沢北沢……………八九

一五 境沢南沢……………九〇

一六 ネットコ沢……………九二

一七 九一沢……………九三

一八 大滝沢……………九四

一九 小滝沢……………九五

二〇 ヤセオ沢・前ヤセオ沢……………九六

二一 ワサビ沢・オンダシ沢……………九七

二二 ワル沢(曾倉沢)……………九八

二二	コーモリ沢	九九
二四	大西沢	一〇一
二五	ヤソオ沢	一〇一
二六	小西沢	一〇二
第七節	土壌	一〇四
一	朝日村の土壌の成りたち	一〇四
二	土壌の区分	一〇五
第四章	気候	一六一
第一節	朝日村の位置と気候区分	一六一
一	地理的位置と気候	一六一
二	朝日村の気候区分	一七八
第二節	朝日村の四季	一二〇
第三節	気候の諸要素	一二七
一	観測資料	一二七
二	気温	一二八
(一)	平均気温と年変化	一二八
(二)	最高気温と真夏日・夏日	一三一
(三)	最低気温と真冬日・冬日	一三二
四	気温の地域的分布	一三三
三	降水	一三四
(一)	降水量	一三四

(一)	降水日数	一三六
(二)	降雪と積雪	一三六
四	風	一三八
(一)	村内に吹く風	一三八
(二)	風向と風力	一三九
五	天気・雲量・日照	一四六
六	その他の気象現象	一五〇
(一)	霧	一五〇
(二)	霜	一五一
(三)	結氷	一五二
(四)	雷雨	一五三
七	気象・気候のことわざ	一五四
第四節	鉢盛山地の気象	一五七
一	気温	一五七
二	冠雪と降水量	一五八
三	天気	一五九
第五節	開発と災害	一六二
一	朝日村の災害	一六二
二	災害の実際	一六三
(一)	昭和五八年一〇号台風	一六三
(二)	昭和五九年六月二六日大雨	一六六
三	開発と土地保全	一六八

(一) 災害の起こり	一六八
(二) 朝日村の山林現況	一七〇
(三) 災害の原因と土地保全	一七二

## 第五章 動物

一八〇

### 第一節 はじめに

一八〇

#### 一 動物と植物

一八〇

#### 二 調査にあたって

一八一

### 第二節 哺乳類

一八一

#### 一 山地の哺乳類

一八一

#### 二 原野農耕地の哺乳類

一八七

#### 三 人家とその周辺の哺乳類

一八九

### 第三節 鳥類

一九一

#### 一 はじめに

一九一

#### 二 季節と鳥

一九二

#### 三 里の鳥

一九三

#### 四 湖や川の鳥

一九八

#### 五 草原の鳥

二〇一

#### 六 森林の鳥

二〇一

#### 七 高山の鳥

二〇七

### 第四節 爬虫類と両生類

二〇九

#### 一 爬虫類

二〇九

(一) はじめに	二〇九
(二) ヘビの種類	二〇九
二 両生類	二一一
(一) はじめに	二一一
(二) 朝日村で見られる両生類	二一一

### 第五節 魚類

二二三

#### 一 はじめに

二二三

#### 二 鎖川に生息する魚類

二二三

### 第六節 昆虫類

二二五

#### 一 はじめに

二二五

#### 二 蜻蛉とんぼの類(蜻蛉目)

二二五

#### 三 蝶せいらいおよび蛾の類

二二六

#### (一) 蝶の類(鱗翅目)

二二六

#### (二) 蛾の類

二二八

#### 四 甲虫の類

二二一

#### 五 カメムシ・セミ・ウンカなど(半翅目)

二二四

#### 六 バッタ・イナゴなどの類

二二五

#### 七 ハチ・アリの類(膜翅目)

二二六

### 第七節 蜘蛛類・多足類・甲殻類・その他の動物

二二七

#### 一 蜘蛛の類

二二七

#### 二 多足の類

二二七

#### 三 甲殻類

二二七

#### 四 その他の動物

二二七

二  その他の動物	二二八
第八節 動物と人との関係	二二九

## 第六章 植物

第一節 植物とくらし	二三二
一 植物の名前と方言	二三二
二 食用植物	二四一
(一) 山菜	二四一
(二) きのこと	二四六
三 薬用植物と有毒植物	二五四
(一) 薬用植物	二五四
(二) 有毒植物	二五七
四 草木の遊び	二五九
(一) 笛のいろいろ	二六〇
(二) 動く遊び	二六一
(三) 草相撲	二六一
(四) おしゃれ遊び	二六二
(五) いたずら遊び	二六二
(六) おもちゃ道具	二六二
(七) その他の遊び	二六三
五 観賞用植物	二六四
六 その他有用植物	二六六

## 第二節 朝日村の植物

(一) 建築材	二六六
(二) 薪炭材	二六六
(三) 生活用具	二六七
(四) 染料植物	二六八
一 村の植物	二七〇
(一) 山地の植物	二七〇
(二) 平地の植物	二八六
二 帰化植物	二九〇
三 天然記念物	二九七
四 寄生植物	三〇一

## 第二編 現代

第一章 概説	三〇七
--------	-----

第二章 村の政治	三一
----------	----

第一節 行政	三一
--------	----

一 役場の組織	三一
---------	----

二 広域行政の施設と運営	三二六
--------------	-----

三 選挙	三三〇
------	-----

四 市町村合併と村有林分割	三三三
---------------	-----

五 地区の運営と集会施設	三四二
--------------	-----

第二節 世帯と人口	三四七
-----------	-----

一 世帯と人口の推移	三四七
------------	-----

二 人口対策	三四九
--------	-----

三 人口構成	三五〇
--------	-----

四 産業別就業者の推移	三五二
-------------	-----

第三節 財政	三五三
--------	-----

一 税制度の変遷	三五三
----------	-----

二 村財政の推移	三五七
----------	-----

## 第三章 産業と経済

第一節 農業	三九七
--------	-----

一 農地改革と農家の実態と変動	三九七
-----------------	-----

二 農業協同組合の発展と農家経済	四〇一
------------------	-----

(一) 創始期	四〇一
---------	-----

(二) 農協再建と整備促進	四〇四
---------------	-----

(三) 高度経済成長期と農協	四〇六
----------------	-----

三 公債費及び債務負担と基金の推移	三六四
-------------------	-----

四 村有林と村財政	三六七
-----------	-----

五 災害と復旧	三六八
---------	-----

六 勤労者の所得	三七四
----------	-----

七 東京電力の關係	三七五
-----------	-----

第四節 土地と水の利用	三七七
-------------	-----

一 農地改革と農地委員会	三七七
--------------	-----

二 開田事業と減反政策	三七九
-------------	-----

三 朝日村総合土地改良事業	三八二
---------------	-----

四 水道事業	三八六
--------	-----

五 治山治水	三九二
--------	-----

三	農業機械化の進展	四一一
四	村行政の勸業指導と農協の生産指導	四一三
(一)	村行政の勸業指導	四一三
(二)	農協の生産指導	四一六
五	兼業農家の増加と農家の老齢化	四二〇
六	稲作の改善と増収	四二一
(一)	苗代の改良	四二一
(二)	水稻品種の選択と適地	四二二
七	果樹園芸作物の導入と養蚕・雑穀の衰退	四二三
八	綿羊、山羊、養鶏の減少と乳肉牛への変動	四二七
九	農業災害補償制度の確立	四二八
一〇	農業研究団体	四二九
一一	米作の減反と転作推進	四三〇
第二節	林業	四三一
一	概況と経過	四三一
(一)	村有林	四三四
(二)	三区共有林	四三四
(三)	西洗馬共有林	四三五
(四)	私有林	四三七
(五)	官行造林と公団造林	四三七

二	林産物の変動と外材等輸入の影響	四三八
三	森林組合	四三九
第三節	商工業	四四一
一	商工会の発足と歩み	四四一
二	村内商店とその動向	四四四
三	建設業の発展	四四五
(一)	土木業の発展とその背景	四四五
(二)	建築業の発展	四四六
四	製材業と木工業	四四七
五	工場誘致と各種工場の進出	四四九
第四章	交通運輸通信	四五〇
第一節	交通	四五〇
一	道路	四五〇
二	交通機関	四五六
三	交通安全	四五九
第二節	運輸	四六一
一	運輸業者	四六一
二	自家用運輸	四六三
三	物資輸送の現況	四六三
第三節	通信	四六四
一	郵便	四六四

二 電信・電報	四六六
三 電話	四六七
四 有線放送	四六八
五 地域集団電話	四六九

## 第五章 教育と文化

### 第一節 新教育制度の発足

一 教育基本法の制定公布	四七一
二 教育委員会の設置	四七二
三 歴代教育委員	四七二
第二節 学校教育	四七三
一 新学制(六・三・三・四制)の実施	四七三
二 昭和後期(敗戦以後)の朝日小学校	四七四
(一) 占領下の小学校(初め国民学校)	四七四
(二) 平和回復後の教育	四七五
(三) 教育目標と学校経営の重点	四七七
三 中学校教育	四八二
(一) 村立朝日中学校	四八二
(二) 組合立鉢盛中学校	四八四
(三) 教育内容	四八七
(四) 生徒数の推移	四九一
(五) 歴代中学校長	四九二

### 四 長野県東筑摩農業高等学校朝日分校(後の桔梗ヶ原高等学校、現塩尻高等学校)

(一) 分校設置の事情	四九二
(二) 分校の教育	四九三
五 PTA	四九四
第三節 社会教育	四九六
一 社会教育委員会の設置	四九六
二 公民館活動(朝日村公民館)	四九七
(一) 公民館の設置	四九七
(二) 公民館の事業(本館および分館の諸活動)	四九九
(三) 歴代公民館長	五〇三
三 クラブ活動	五〇四
四 各種団体の活動	五〇六
(一) 朝日村連合婦人会	五〇六
(二) 朝日村青年会の歩み	五〇九
(三) 朝日村老人クラブ	五一〇
(四) 朝日村青少年育成連絡協議会	五一二
(五) 朝日村同和対策推進協議会	五一三
五 社会体育の振興	五一四
第四節 文化活動と文化事業	五一七
一 文化活動	五一七



(一) 村立朝日図書館	五二七
(二) 各種文化団体の活動	五二九
二 文化事業	五二〇
(一) 朝日村の文化財保護	五二〇
三 農村情報機関(マスコミ)の発達	五二四
第六章 社会民生	五二六

第一節 保健衛生

一 終戦直後の衛生状況	五二六
(一) 伝染病の予防	五二六
(二) 歯科診療所の設置	五二七
(三) 簡易水道の敷設	五二七
(四) 糞尿・下水・ごみ等の処理対策	五二八
二 朝日村健康村建設事業	五二九
(一) 活動の発端—朝日村健康村建設活動推進協議会の設置	五二九
(二) 活動の目的と推進計画—その歩みと成果	五二九
(三) 事業の成果と今後の方向	五三〇
第二節 福祉厚生	五三二
一 福祉厚生機構	五三二
二 社会保障	五三三

第七章 宗教

第一節 宗教学人の制定公布

一 宗教学人法	五五〇
第二節 仏教と寺院	五五二
一 経営	五五二
(一) 寺院規則の制定	五五二
二 農地改革の影響	五五五
三 信仰	五五五
(一) 宗派別寺院と檀信徒・堂宇・行事の現況	五五五
第三節 神道と神社	五六〇
一 国家神道の廃止	五六〇
二 神社の合社と現況	五六〇
第四節 その他の宗教	五六六
一 天理教	五六六
二 創価学会	五六七
三 福祉事業	五六六
(一) 近代的体系へと進む福祉事業	五六六
第三節 消防と警察	五四五
一 消防(朝日村消防団の歩み)	五四五
二 警察(朝日村駐在所の沿革)	五四九

## 第三編 民俗

第一章 概況	五七一
--------	-----

第二章 日々の生活	五七三
-----------	-----

第一節 村の生活	五七三
----------	-----

一 総説	五七三
------	-----

二 むら内の組	五七四
---------	-----

(一) 同族の組	五七四
----------	-----

(二) 隣り組	五七六
---------	-----

三 むらの生活	五七七
---------	-----

(一) むらについて	五七七
------------	-----

(二) むら内への伝達方法	五七八
---------------	-----

(三) 全戸の集会	五七八
-----------	-----

四 むらの財産	五七九
---------	-----

(五) むらの費用	五七九
-----------	-----

(六) むら役(公役)	五七九
-------------	-----

(七) むらの申し合わせ・慣習	五八〇
-----------------	-----

四 産土神と小社・堂	五八一
------------	-----

(一) 産土神(氏神)	五八一
-------------	-----

(二) 小社	五八一
--------	-----

(三) 堂	五八一
-------	-----

五 年齢集団	五八二
--------	-----

(一) 子供組	五八二
---------	-----

(二) 若者組(青年団)	五八二
--------------	-----

(三) 同齡組・階層組	五八四
-------------	-----

(四) 中年組・老人組	五八四
-------------	-----

六 特別の団体	五八四
---------	-----

七 講	五八四
-----	-----

八 諸職	五八五
------	-----

第二節 人の一生	五八六
----------	-----

一 妊娠・出産	五八六
---------	-----

(一) 妊娠	五八六
--------	-----

(二) 出産	五八七
--------	-----

(三) 産後	五八九
--------	-----

二 育児	五八九
------	-----

(一) 赤児の儀礼	五八九
-----------	-----

(二) その他	五九一
---------	-----

三 成長の祝い	五九三
(一) 少年の時	五九三
(二) 青年の時	五九三
四 集団生活	五九五
五 結婚	五九五
(一) 結婚の範囲	五九五
(二) 結婚の成立	五九五
(三) 婚礼	五九九
(四) 婚礼後	六〇二
(五) 嫁と姑	六〇三
六 老年期	六〇三
(一) 家督譲り	六〇三
(二) 年祝い	六〇三
七 葬儀	六〇四
(一) 死と喪	六〇四
(二) 葬儀の準備	六〇五
(三) 葬儀当日の係	六〇七
(四) 会葬者	六〇七
(五) 葬儀	六〇八
(六) 葬儀後	六一〇
(七) 葬儀後の供養	六一〇
(八) 特別葬法	六一一

### 第三節 住生活

一 屋敷	六一二
(一) 屋敷取り	六一二
(二) 屋敷内の配置	六一三
二 母屋	六一五
(一) 母屋の向き	六一五
(二) 母屋の造り	六一五
(三) 母屋の細部	六一六
(四) 母屋の間取り・名前の使い方	六一〇
三 付属建物	六二二
四 用水と下水	六二三
五 灯火・燃料・暖房	六二五
六 その他の住居用具	六二六
七 建築儀礼	六二七
八 住居の防護	六二九
第四節 衣生活	六三〇
一 仕事着	六三〇
(一) 男の仕事着	六三〇
(二) 女の仕事着	六三一
(三) 手甲・手袋	六三一
(四) 足仕度	六三二

(四) かぶりもの……………六三三

二 晴着……………六三三

(一) 子供の祝いで着……………六三三

(二) 成人の祝いで着……………六三四

(三) 結婚式……………六三五

(四) 葬式……………六三五

(五) 礼服(式服)……………六三六

(六) その他……………六三六

三 普段着(戦前までの服装)……………六三七

(一) 家着……………六三七

(二) 中間着(よそ行き)……………六三七

(三) 旅仕度……………六三七

(四) 子供の着物……………六三八

四 洋服について……………六三八

五 寝具……………六三八

(一) 寝台……………六三八

(二) 寝具(敷き布団と掛け布団)……………六三九

(三) 枕……………六三九

(四) 寝間着……………六三九

六 かぶり物・履物……………六四〇

(一) かぶり物……………六四〇

(二) 履物……………六四〇

七 雨具・雪具・防寒具……………六四三

(一) 雨具……………六四三

(二) 雪具・防寒具……………六四四

八 衣料の繊維……………六四五

(一) 山野で得られた物……………六四五

(二) 麻・桑……………六四五

(三) 木綿……………六四五

(四) 絹……………六四六

(五) 羊毛……………六四六

九 機織り・手染め……………六四六

(一) 機織り……………六四六

(二) 機具と付属品……………六四六

(三) 機ごしらえ……………六四七

(四) 手染め……………六四七

一〇 着物の新調・裁縫……………六四八

(一) 新調……………六四八

(二) 裁縫……………六四八

一一 管理・保存……………六四九

(一) 管理……………六四九

第五節 食生活……………六五〇

一 食料……………六五〇

(一) 主食料・その調整と変遷……………六五〇

(一) 副食料・その調整	六五一	(一) 食事の場所	六六三
(二) 救荒食料	六五四	(二) 食器	六六三
二 貯蔵	六五四	(三) 食物の分配	六六三
(一) 穀物の貯蔵法及び年間の必要量	六五四	(四) 食事の作法・禁忌	六六四
(二) 越冬野菜の貯蔵	六五五	(六) 陰膳	六六四
(三) 干して保存する物	六五五	(七) 神仏への供え	六六四
(四) 漬物	六五六	六 日常の食事	六六四
三 食品の調整	六五七	(一) ある一日の食事例(大正終りごろの八月)	六六四
(一) 主食を煮炊きした用具と煮方	六五七	(二) 一食とされた主食	六六五
(二) 味噌作り	六五八	(三) 弁当	六六五
(三) 醤油作り	六五九	七 ハレの食事	六六六
(四) 豆腐作り	六六〇	(一) 祝儀の時	六六六
(五) 納豆作り	六六〇	(二) 不祝儀の時	六六六
(六) 凍み食品	六六〇	(三) 年中行事の食事(第三章第三節年中行事参照)	六六七
(七) 漬物(二項(四)参照)	六六一	(四) 餅をつく時・食べる時	六六七
四 調味料	六六一	(五) オコワ(赤飯)を炊く時	六六八
(一) 食塩	六六一	(六) その他特別の物を作る時	六六八
(二) 甘味料	六六一	(七) 来客の接待(ハレの食事に準ずるものとして)	六六八
(三) 辛味料・苦味料	六六二	五 食制	六六三
(四) 味出し	六六二	(一) 決まった食事	六六三
八 間食に用いられたもの	六六九		

九 果物の変遷

一〇 嗜好品……………六六九

(一) 茶……………六七〇

(二) 菓子……………六七〇

(三) 酒……………六七一

(四) 煙草……………六七一

(五) その他……………六七一

一一 食具……………六七二

(一) 人寄りの時の食具とその調達……………六七二

(二) 食料調整具・その変遷……………六七二

(三) 料理用具……………六七三

(四) 水に関する用具……………六七三

付 食生活余録―職人の食習慣……………六七三

第三章 仕事と行事……………六七五

第一節 生産生業……………六七五

一 農業……………六七五

(一) 耕地面積……………六七五

(二) 境界……………六七六

(三) 稲作……………六七七

(四) 畑作……………六八七

(五) 養蚕……………六九〇

(六) 家畜……………六九七

二 山仕事……………七〇〇

三 狩魚猟……………七〇八

(一) 狩猟……………七〇八

(二) 漁法……………七一〇

(三) 養殖……………七一一

(四) その他の狩魚猟……………七一一

四 諸業、諸職……………七一七

五 手工業……………七二二

六 労働習慣……………七二二

第二節 交通・運搬・交易・通信……………七二四

一 道路……………七二四

(一) むら内の道……………七二四

(二) むらをつなぐ道……………七二七

(三) 他村への道……………七二八

(四) 街道(開道)……………七二九

(五) 田・畑・山の道……………七三〇

(六) 道普請・雪かき……………七三一

二 昔の旅と宿……………七三二

(一) 旅仕度……………七三二

(二) 旅立ち……………七三二

(三) 村の宿屋……………七三三

三 村の交通機関……………七三三

(一) 馬車……………七三三

(二) 自転車・オートバイ……………七三三

(三) 自動車……………七三四

四 運搬……………七三四

(一) 人力運搬……………七三四

(二) 畜力運搬……………七三六

(三) 車両運搬……………七三六

五 交易……………七三八

(一) 物々交換……………七三八

(二) 行商……………七三八

(三) 村の店……………七三九

(四) 買い出し……………七三九

(五) 売り物……………七四〇

(六) 明治末期の村輸出入品……………七四〇

(七) 勘定方法……………七四〇

(八) 労働賃金・その他の慣習……………七四一

六 通信……………七四一

(一) 昔の通知の仕方……………七四一

第三節 年中行事……………七四二

一 年中行事について……………七四二

二 年中行事……………七四三

(一) 年取り……………七四三

(二) 正月……………七四四

(三) 若年・小正月・正月じまい……………七四五

(四) 節分・立春より彼岸まで……………七四六

(五) 四月より土用まで……………七四六

(六) 盆を中心にして……………七四七

(七) 秋……………七四九

(八) 繰り返しある行事・その他……………七五〇

第四節 民間信仰……………七五〇

一 屋内の神……………七五〇

二 仏壇……………七五二

三 屋敷神・同族神・祝殿……………七五三

四 ムラの神仏……………七五四

五 講……………七五八

六 職業による神々の信仰……………七六〇

七 祈願・厄除け・まじない……………七六一

八 巡礼・回国供養……………七六四

第四章 ことばと伝承……………七六五

第一節 民俗知識……………七六五

一 教訓・ことわざ……………七六五

二 禁忌……………七六七

三 保健・民間医療……………七六九

四 曆と時刻……………七七一

五 物の測り方……………七七三

六 貨幣……………七七五

七 数について……………七七六

第二節 民俗芸能と口頭伝承……………七七七

一 民謡・わらべ歌……………七七七

(一) 朝日小唄……………七七七

付 朝日村の歌……………七八〇

(二) 俳句・都々逸……………七八二

(三) 盆踊り唄……………七八二

(四) わらべ歌……………七八三

(五) 子供の遊び……………七八五

二 祭礼の芸能……………七八七

三 村へ来た芸能……………七八八

(一) 門付け芸……………七八八

(二) 語り物……………七八九

(三) 田舎芝居……………七九〇

四 伝説……………七九〇

五 昔の話……………七九二

第三節 方言……………七九四

一 方言について……………七九四